

## 大分県認定林業事業体担当者会議 資料

- (1) 認定・登録制度を活用した林業事業体の育成について P.1～  
(林務管理課 林業経営支援班 097-506-3819)
- (2) 保安林内の伐採等について P.8～  
(森林保全課 林地保全班 097-506-3867)
- (3) 大分県クラウドシステム等について P.11～  
(林務管理課 森林・林業企画班 097-506-3820)
- (4) ①林地集積推進事業について P.14～  
②早生樹プロモート林の紹介  
(林務管理課 林業普及指導班 097-506-3827)
- (5) 早生樹造林の推進と林業用苗木の適正な取扱いについて  
P.20～  
(森林整備室 造林・間伐班 097-506-3882)
- (6) 県営林素材生産事業入札参加、県営林産物処分にかかる  
指名競争入札参加について P.25～  
(森林整備室 県営林管理班 097-506-3885)

※質問は相談会にてお受け致します。オンライン参加の方は後日、各振興局または掲載の電話番号へお問い合わせ下さい。

# 認定・登録制度を活用した 林業事業体の育成について

令和6年5月14日

大分県林務管理課 林業経営支援班

## ●認定・登録制度の種類

認定林業事業体

登録林業経営体

育成林業経営体

## ●認定林業事業体とは

| 項目     | 内容   |
|--------|--|
| 開始年度   | 平成8年～  |
| 根拠法令等  | 林業労働力の確保の促進に関する法律<br>【第5条】<br>労働環境の改善、募集方法の改善その他の雇用管理の改善及び森林施業の機械化その他の事業の合理化を一体的に図るための計画を作成し、県知事の認定を受けることができる。   |
| 主な認定要件 | (申請要件)<br>・常雇用の林業労働者 <b>2名以上</b><br>・1年以上の事業実績<br>・ <b>労災保険(林業)</b> への加入 など<br><br>(計画の認定要件)<br>・各種保険への加入<br>・就業規則の作成<br>・常雇用の林業労働者3名以上<br>・素材生産2千m <sup>3</sup> /年以上または造林等面積20ha以上 など |

※R5.2月に認定要領が一部改正されています。

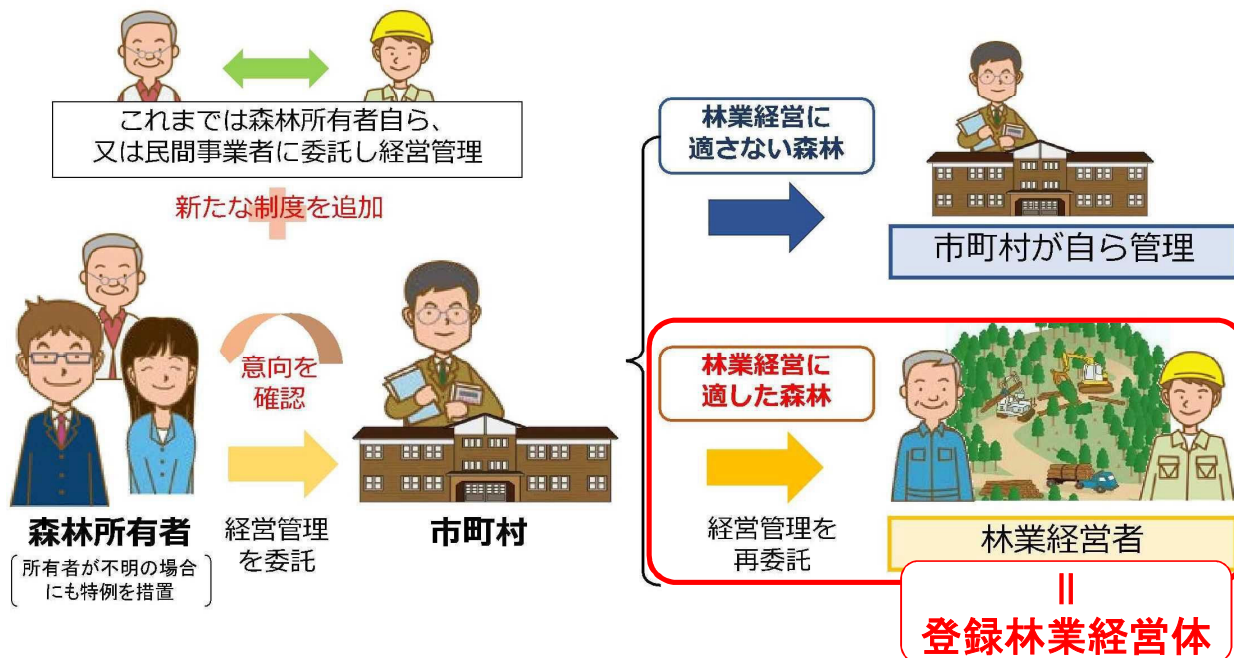
## ●登録・育成林業経営体とは

| 項目     | 登録林業経営体   | 育成林業経営体   |
|--------|---|---|
| 開始年度   | 令和元年～   |   |
| 根拠法令等  | <b>森林経営管理法</b><br>【第36条】<br>都道府県は、定期的に、都道府県が定める区域ごとに、経営管理実施権配分計画が定められる場合に経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者を公募するものとする。  | <b>林野庁長官通知</b><br>(林業経営体の育成についてH30.2.6)<br>【3の(2)】<br>都道府県は、当該基準を満たす(登録林業経営体を指す)林業経営体を、定期的に、育成を図る林業経営体として選定するものとする。   |
| 主な選定要件 | ①3年以上の事業実績<br>② <b>各種保険の完備</b><br>③就業規則の完備<br>④素材生産量を <b>2割以上増加</b> させる目標※1を有すること<br>※1 現状で <b>1万m<sup>3</sup>/年</b> に達している場合は現状以上となる目標<br>⑤ <b>再造林の実施体制を有すること</b> と主伐面積の <b>8割以上を再造林</b> する計画を有すること<br>⑥経営実績及び将来の経営が安定していると判断されること | ①1年以上の事業実績<br>②登録林業経営体の認定要件(左記②③⑤等)を <b>将来満たす</b> 計画があること<br>③素材生産量を <b>2割以上増加</b> させる目標※2を有すること<br>※2 現状で <b>5千m<sup>3</sup>/年</b> に達している場合は現状以上となる目標<br>④経営実績及び将来の経営が安定していると判断されること |

※R5.2月に実施要領が一部改正されています。

## ●森林経営管理法とは

- 経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の委託を受け経営管理することや、林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進



## ●事業体の育成に係る支援策

| 項目     | 認定林業事業体   | 登録林業経営体         | 育成林業経営体 |
|--------|---|-----------------|---------|
| 雇用管理改善 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険料等の助成</li> <li>・若年新規労働者の雇用に係る助成</li> <li>・労働安全・就業環境改善に対する助成</li> </ul>        |                 |         |
| 事業の合理化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高性能林業機械の貸付</li> <li>・経営強化研修</li> </ul>  |                 |         |
| 機械導入支援 | ・高性能林業機械の導入（リース）  | ・高性能林業機械の導入（購入） |         |
|        | ・森林施業省力化機械の導入（資材運搬用ドローン等）   |                 |         |
| 研修支援   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の雇用事業</li> <li>・造林OJT研修</li> <li>・安全研修</li> <li>・林業研修所で実施している研修等の優先受講</li> </ul> |                 |         |

※森林ネット・県森連支援含む。



## ●事業体の育成に係る支援策【労働安全・就業環境改善】

| 対象事業体等                         | 事業名                  | 内 容  |
|--------------------------------|----------------------|--|
| 認定林業事業体                        | 林業就労環境改善事業           | 就業環境を改善するための施設整備及び<br>装備等の経費助成<br>※無線機、空調服、電動林業機械、電子林尺、<br>機械式くさび、アースオーガ、防護靴、<br>軽油・灯油運搬機等 |
|                                | 蜂毒抗体検査事業             | 蜂毒抗体検査費及び自己注射薬整備費<br>の助成   |
| 認定林業事業体<br>(一人親方含む)<br>伐採作業従事者 | 高性能林業機械VR研修          | ハーバスタシユミレータ操作研修  |
|                                | 林業振動障害特殊健康診断<br>促進事業 | 振動障害特殊健康診断の受診補助  |

※林業就労環境改善事業は、市町村経由の間接補助事業。  
※詳細については県庁林務管理課又は各振興局へお尋ねください。

## ●事業体の育成に係る支援策【機械関係】

| 対象事業体                                | 項目                    | 内 容   |
|--------------------------------------|-----------------------|---|
| 登録林業経営体                              | 高性能林業機械<br>導入支援       | 補助率:1/3以内<br>(スイングヤーダ、ロングリーチハーバスタ・ロングリーチグラブプル、タワーヤーダは4/10以内)<br>主な要件:①事業実施5年以内に素材生産4%増(R5時点)<br>②過去に実施した導入事業の目標を達成していること 等  |
| 登録林業経営体<br><b>認定林業事業体</b>            | 森林施業<br>省力化機械<br>導入支援 | 補助率:1/2以内(補助上限250万円未満)<br>主な要件:導入の翌年度に造林面積等を前年度より10%以上増加 等<br>対象機械:下刈アタッチメント、グラブプルソー、レーザースキャナー、<br>調査用ドローン、GNSS測量機等   |
| 認定林業事業体<br>(登録林業経営体に登<br>録している事業体除く) | 高性能林業機械<br>リース支援      | 補助率:1/2以内(補助上限200万円)<br>主な要件:・100m <sup>3</sup> /月・台以上の素材生産<br>・雇用保険への加入<br>・以下のいずれかの要件を満たすこと 等<br>①認定後3年未満の事業体<br>②3年以内に登録林業経営体へ移行を目指す<br>③免許取得3年以内の就業者のOJT研修に用いる<br>対象機械:高性能性能林業機械、グラブプル等 |

※省力化機械導入及びリース支援は、市町村経由の間接補助事業。  
※詳細については県庁林務管理課又は各振興局へお尋ねください。

## ●事業体の育成に係る支援策【研修】

| 研修名              | 目的   | 概要  |
|------------------|--|---|
| 林業機械<br>メンテナンス講習 | 林業機械大手メーカーから講師を招聘し、高性能林業機械のメンテナンス対応ができる人材の育成。              | 受講人数:8名(公募により選定)<br>研修場所:林業研修所<br>日 程 :3日間(R7/1/28~1/30を予定)<br>使用機械:フォワーダ、プロセッサ                           |
| 伐木安全リーダー<br>育成研修 | チェーンソーの操作技術と安全動作を重視した伐採技術を習得した伐木安全リーダーの育成、および、その技術の普及。     | 受講人数:6名(公募により選定)<br>研修場所:林業研修所、県内山林<br>日 程 :3日間<br>①林業研修所における集合研修(R6/7/9-10を予定)<br>②事業体等における出張研修(1日間*1カ所) |
| 林業労働災害<br>撲滅研修   | 労働災害の多い伐採作業の安全を確保するため、ベテランの林業作業員を中心とした学び直しを目的に林野庁が委託により実施。 | 受講人数: 座学(1日目) …上限100名<br>実技(2.3日目)…上限20名<br>研修場所: 林業会館ほか<br>日 程 : 3日間(R6.9.30~10.2を予定)                    |

※受講者は公募します。

受講を希望される場合は、事前に県庁林務管理課又は各振興局へ連絡願います。

## ●事業体の育成に係る支援策【技術普及・向上(新規)】

| 対象事業体                    | 項目       | 内 容   |
|--------------------------|----------|---|
| 登録林業経営体<br>認定林業事業体<br>など | 林業技術普及支援 | <p>・労働安全や施業効率化、担い手の確保を図るため、認定林業事業体等が自らが企画し、地域への普及を進める取組に対し支援</p> <p>補助率 : 3/4以内補助、事業費上限150万円<br/>要件 : 下記のテーマによる活動で、地域への普及や活動発表を行うこと<br/>①労働安全 ②施業の効率化 ③担い手の確保・育成<br/>対象経費 : 賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費等</p>                     |
| 認定林業事業体                  | 林業技術向上支援 | <p>・林業研修所以外での資格取得等に対し支援</p> <p>補助率 : 1/2以内、1人あたり上限5万円(1事業体5人まで)<br/>資格例 : 森林施業プランナー、林業技士、無人航空機操縦士、森林情報士、各技能講習など<br/>(林業研修所での研修は対象外)<br/>要件 : 事業体において、取得した資格に係る手当制度を創出すること<br/>(既にある場合は、増額又は週休2日制を導入)<br/>対象経費 : 受験手数料、願書代、講座受講料、教材費など</p> |

※詳細については県庁林務管理課又は各振興局へお尋ねください。

# ●林業就業者確保・育成対策

| 情報収集期 (就業体験・相談)   | 就業準備期   | 就業初期  | フォローアップ  |
|---|---|---|--|
| <p>【継】就業情報の発信 (県・県補助)<br/>(実施主体) 林務管理課<br/>(内容) ポスターやSNS等による林業の紹介<br/>就業ガイダンスでのPR</p> <p>【継】若い林業後継者就業促進事業(県補助)<br/>(実施主体) 林務管理課<br/>(内容) 日田林工生徒を対象にした林業体験・<br/>伐木技術習得研修</p> <p>【継】林業研修所サービス改善提案事業<br/>(実施主体) 指定管理者(森林ネットおおい)<br/>(内容) 高校生を対象にした林業職場見学会</p> <p>【継】農林水産体験ツアー (県委託)<br/>(実施主体) 新規就業・経営体支援課<br/>(内容) 県外の就業希望者を対象にした体験会</p> <p>【継】おおい林業アカデミー<br/>オープンキャンパス (県補助)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 入校希望者を対象にした見学会</p> <p>【新】「緑の雇用」林業現場見学会(国委託)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 新規就業希望者を対象にした林業<br/>体験ツアー</p> <p>【継】「緑の雇用」就業ガイダンス(国委託)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 県内で林業就業ガイダンスを開催<br/>県外の林業就業ガイダンスへ出席</p> | <p>【継】おおい林業アカデミー (県補助)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 林業就業希望者を対象とした林業の知識・<br/>技術を習得するための1年間の研修(無料)</p> <p>(給付金)<br/>○緑の青年就業準備給付金 (国補助)<br/>(要件) 就業時45歳未満のアカデミー生<br/>(内容) 12万9千円/月×11ヶ月(141.9万円)</p> <p>○中高校移住推進給付金 (県・市町補助)<br/>(要件) 就業時45歳以上55歳未満の県外から<br/>移住してきたアカデミー生<br/>(内容) 9万円/月×11ヶ月(100万円)</p> <p>【新】○子育て世帯支援 (県補助)<br/>(要件) 18歳未満の子を養育している緑の青年<br/>就業準備給付金受給者<br/>(内容) 2万5千円/月×11ヶ月(275万円)</p> <p>【継】造林就業支援講習 (県委託)<br/>(実施主体) 林務管理課<br/>(内容) 就業希望者を対象にした植栽・下刈研修</p> <p>【継】「緑の雇用」トライアル雇用研修(国委託)<br/>(実施主体) 県森林組合連合会 →認定林業事業者<br/>(内容) 3ヶ月の短期雇用OJT研修を行う認定事業者<br/>への貸金補助9万円/月</p> <p>【継】林業就業支援講習 (国委託)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 就業希望者を対象とした20日間の林業<br/>基礎講習(無料)</p> <p style="text-align: center;">太枠は、県実施<br/>下線・赤字箇所は、<br/>R5からの変更点</p> | <p>【継】大分県林業研修所における林業研修の実施(森林ネットおおい指定管理業務委託)</p> <p>【継】「緑の雇用」森林作業士研修(国委託)<br/>(実施主体) 県森林組合連合会 →認定林業事業者<br/>※集合研修:森林ネットおおい<br/>(内容) 林業就業2年未満の者を対象にした集合研修<br/>の実施及びOJT研修を行う認定林業事業者へ<br/>の貸金補助9万円/月(最長3年)等</p> <p>【拡】再造林担い手確保支援事業 (県補助)<br/>(実施主体) 県→市町村→認定林業事業者・登録林業経営体<br/>(内容) 造林作業に従事し2年未満の者に対するOJT研修<br/>【最大10ヵ月】を行う事業体に貸金補助<br/>9万円/月(県45千円、市町45千円)</p> <p>【継】現場対応型技術習得研修 (県委託)<br/>(内容) ハーベスタVRシミュレータ研修</p> <p style="text-align: center;">林業事業者の育成対策</p> <p>【継】高性能林業機械の導入支援 (国補助) 県→選定経営体<br/>素材生産力の強化と再造林の徹底を目指す事業体に限定し購入費支援(国補助)</p> <p>【継】高性能林業機械リース支援(県補助) 県→市町村→認定林業事業者(選定経営体除く)<br/>規模拡大に取り組む、又は認定3年未満の認定林業事業者に限定しリース料を支援(県1/4・市町村1/4)</p> <p>【拡】森林施業省力化機械の導入支援 (県補助) 県→市町村→登録林業事業者・認定林業事業者<br/>造林作業の効率化に必要な森林施業省力化機械の導入支援(県1/4・市町村1/4)</p> <p>【継】林業機械メンテナンス講習 (県委託)</p> <p>【継】伐木安全リーダー育成講習 (県委託)</p> <p>【新】林業技術普及支援 (県補助)<br/>労働安全や施業効率化等、事業者が自ら行い地域へ普及を進める取り組みを支援 (3/4)</p> <p>【新】林業技術向上支援 (県補助)<br/>林業従事者の能力開発やキャリア形成を支援 (県1/2)</p> <p>【継】林業就業環境改善支援 (県補助) 県→市町村→認定林業事業者<br/>就業環境の改善を図る施設・設備の導入支援(県:1/4、市町村1/4)</p> <p>【継】安全対策推進 (蜂毒抗体検査) (県補助) 県→認定林業事業者<br/>林業作業従事者に対する蜂毒抗体検査及び自己注射薬整備費の助成(定額)</p> <p>【継】振動障害特殊健康診断促進 (県委託)</p> <p>○労働力確保育成センター(森林ネットおおい) 事業 ※対象:認定林業事業者<br/>①福利厚生費への助成 社会保険、労災上乗せ保険料、中退共、林退共の掛金助成(1/3補助)<br/>②若年新規労働者に対する助成 30歳未満を常用雇用した場合の助成(最長3年間 最大72万円/人)</p> | <p>【継】「緑の雇用」現場技術者<br/>キャリアアップ対策(国委託)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) 林業就業5年・10年以上の者を対象にした<br/>指導者育成研修を実施</p> <p>○林業就業年数5年以上:フォレストリーダー</p> <p>【継】林業アカデミーフォローアップ研修<br/>(県補助)<br/>(実施主体) 森林ネットおおい<br/>(内容) アカデミー前年卒業生・雇用事業者への<br/>個別訪問及び在校生との意見交換を実施</p> |

# ●林業就業者確保・育成対策【WEB、SNS】

林業への新規就業にむけた情報発信サイト「もりジョブおおい(FOREST JOB OITA)」を開設

| 種類               | 概要   | URL、QRコード  |
|------------------|--|--|
| WEB              |  | <p><a href="https://ringyou.oita.jp/">https://ringyou.oita.jp/</a></p>                                      |
| SNS<br>Instagram |   | <p><a href="https://www.instagram.com/forest_job_oita/">https://www.instagram.com/forest_job_oita/</a></p>  |



昨今の豪雨等災害の頻発化、安全性確保に向けた意識の高まりを踏まえ、立木の伐採、搬出等のために林業機械等が一時的に走行する路(集材路)についても、以下の基準を参考に、作設をお願いします。

### 作業道作設チェックリスト(抜粋)

林野庁では作業道作設チェックリスト例を作成しています。計画や作業前に確認し、要点を押さえた作業道開設を心がけて下さい!

- 豪雨時においても人家等の保全対象に直接被害が及ぶおそれはありませんか?
- 林地傾斜が35度以下の箇所を通過するよう努めましたか?
- 急傾斜の0次谷や破砕帯を避けた路線となっていますか?
- 作業道の幅員は必要最小限ですか?
- 縦断勾配10度(18%)以下を基本としましたか?
- 土質に応じた施工方法ですか?
- 切土高1.5m以内を基本としましたか?
- 盛土の締固めは概ね30cmの層毎に実施しましたか?
- 残土処理は適切な場所で計画しましたか?
- 小渓流の横断は洗越で施工しましたか?
- 維持管理責任者は明確になっていますか?

### 林野庁 森林整備部 整備課

路線整備の推進の最新情報はこちら>

### 森林作業道作設者心得

施業地周辺や下流域には人々の暮らし・生業があります。森林作業道作設者には、森林資源を活用しながら環境も守るという重要な責任があります。将来に向けて森林を整備していく重要な役割を担っていることを認識し丁寧な施業を心がけましょう!



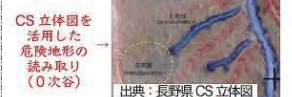
#### 用語解説

**0次谷**：谷の上流部・集水域にある凹地形  
**洪水流出・斜面崩壊**・土石流発生源となりうる  
**破砕帯**：岩石が砕かれて多くの隙間を持った地層  
**侵食谷**や地すべりの原因となりうる  
**マサ土**：花崗岩が風化してできた砂状の土壌  
 締固めが困難で非常に削れやすい土質

### 路線選定

#### 要点① 作設適地を選定する

- ・周囲の保全対象に直接被害を及ぼさない場所、原則として傾斜35度以下の作設に適した地形の場所を選定
- ・地形図、航空写真、地質図など十分な事前情報を収集し、急傾斜の0次谷、破砕帯などの避けるべき箇所の見極めを
- ・植生・土質・湧水場所・微地形等の図面から読み取れない情報を現場でよく確認し、図上検討と現地踏査を繰り返しながら、無理のない線形に



CS 立体図を活用した危険地形の読み取り(0次谷)  
 出典：長野県CS立体図

#### 要点② 縦断勾配10度(18%)以下を基本とする

- ・土地の制約等から必要な場合は、短区間に限り概ね14度(25%)
- ・火山灰、軽石、マサ土などの条件が悪い土質の場合はさらに緩勾配に



緩勾配で作設された道

#### 要点③ 幅員は必要最小限の規格

- ・幅員は地形に応じて2.5m~3.0mを基本とするが、必要最小限を心がけ
- ・広幅員の作業道は伐開幅・切土盛土の土工量が大きく、風倒木発生の原因となり得る

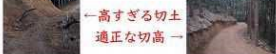


伐開幅を最小限にし道際の本も残した作業道

### 切土盛土

#### 要点① 切土高は1.5m以内が望ましい

- ・高すぎる切土は、切土面が崩れる危険が高い。後工程の伐倒搬出作業にも支障が生じる



高すぎる切土 適正な切土高

#### 要点② 水が集まる所の盛土は厳禁

- ・小溪流や沢などの水が集まる箇所では、盛土を避け、土場は設置しない



谷に盛土した作業道の崩壊

#### 要点③ 盛土の締固めが甘いとクラックや崩壊が発生

- ・盛土にクラックが発生すると、路体崩壊等につながり、大きな災害につながることも
- ・盛土は積層数に区分し、各層30cm程度の厚さで十分に締固め
- ・マサ土のような締め固めにくい土砂では、盛土部分と地山を区分せず、切土側の地山をほぐして、均一に転圧



盛土で発生したクラック

#### 要点④ 残土は適切に処理

- ・残土が出ないように切土盛土を均衡させる
- ・やむを得ず発生した残土は、盛土規制法等に則して処理

### 排水施設

#### 要点① 小まめな分散排水を

- ・路面の横断勾配を水平にした上で、縦断勾配を緩やかにし、かつ、波状にすることに
- ・より、こまめな分散排水を実施
- ・これができない場合や水が集まる場合はこまめに排水施設を入れるなど工夫



路面の侵食

#### 要点② 小溪流の横断は洗越で施工

- ・小渓流の横断には、原則として洗越で施工

#### 要点③ 排水先の処理は入念に

- ・排水施設を設ける場合は、排水先を安定した尾根部や常水のある沢にするなど、路面に集まる雨水を安全、適切に処理
- ・侵食を防止するため、岩や石で水たたきを設置するなど



素掘りによる横断溝

### 維持管理

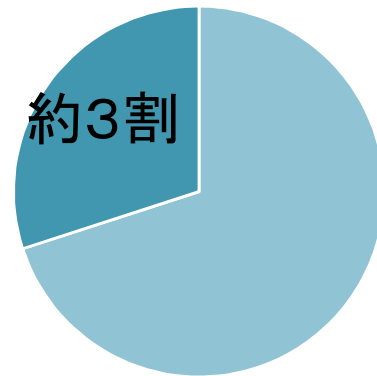
- ・施業が終了した後も、路面洗掘や路肩崩壊が発生していないか確認・補修を行う
- ・森林作業道台帳等を作成し管理主体を明確に

# 保安林内の伐採等について

民有林40万haの面積割合

## 目次

1. 保安林の制限と確認方法
2. 保安林内における手続き
3. 電子申請について



■ 普通林 ■ 保安林

大分県農林水産部 森林保全課 林地保全班

1

## 1. 保安林内における行為の制限

| 行為制限   | 優遇措置等   |
|--|---|
| <p><b>1 立木の伐採</b><br/>保安林で立木を伐採する場合には、あらかじめ都道府県知事の許可を受けなければなりません（間伐および人工林の間伐については届出が必要です）。なお、この場合、指定施業要件（※）として定められている制限の範囲内の伐採であれば許可されることになっています。<br/><small>※間伐が立木または根絶形跡が保安林を指定する際、制限の範囲を明確に定められたもので、詳しくは11頁をご参照ください。</small></p> <p><b>2 土地の形質の変更など</b><br/>保安林内で液畜の放牧や土石・樹根の採掘、開墾その他の土地の形質を変更する行為などを行う場合には、あらかじめ都道府県知事の許可を受けなければなりません。なお、これらの行為が、保安林の働きに支障を及ぼさないと認められる場合には、許可されることになっています。</p> <p><b>3 植栽の義務</b><br/>立木を伐採したあと、木を植えなければもとの森林状態に戻さない場合には、伐採した跡地への植栽が義務づけられます。</p> | <p><b>1 伐採の制限に伴う損失についての補償が受けられます</b><br/>禁伐または択伐の伐採制限が課せられる保安林については、立木資産の凍結に対する利子相当分の補償が受けられます。</p> <p><b>2 税金が非課税になったり減額されたりします</b><br/>固定資産税、不動産取得税、特別土地保有税は課税されません。また、相続税、贈与税は伐採制限の内容に応じて相続税等の評価の際に3～8割が控除されます。</p> <p><b>3 特別の融資が受けられます</b><br/>一定の条件を満たしている場合には、伐採が制限される立木の維持に必要な資金を原則で低利に（株）日本政策金融公庫から借りることができます。条件等につきましては、お近くの公庫支店または取扱い金融機関にお問い合わせ下さい。</p> |

○ 保安林は伐採等に制限を受ける代わりに、優遇措置がある。

○ 伐採方法や植栽方法は、保安林ごとに「指定施業要件」として定められている。

## 保安林の確認方法

- 登記簿上の地目が「山林」等でも、保安林の場合がある。
- 森林所有者自身も保安林と知らない場合がある。
- ◎ 各振興局 農山(漁)村振興部 森林管理班に問合せで確認

2

## 2. 保安林内における手続き

### ○許可が必要な行為

- ・立木の伐採許可（森林法第34条第1項）
- ・土地の形質の変更（森林法第34条第2項）

### ○届出が必要な行為

- ・択伐の届出等（森林法第34条の2第1項）
- ・間伐の届出等（森林法第34条の3第1項）

◎ 各振興局 農山(漁)村振興部 森林管理班  
に問合せ必要な手続きを確認

3

## 3. 電子申請について

大分県ホームページ「保安林 許可」で検索



日本一のおんせん県おおいた

Oita Prefectural Government

大分県

ご利用ガイド 閲覧補助 Other Languages 相談窓口

防災ポータル 分類でさがす 目的でさがす 組織でさがす

サイト内検索

保安林 許可 検索

ページ番号検索

[保安林内の立木伐採許可について（電子申請可） - 大分県ホームページ](#)

大分県ホームページ, 組織からさがす, 農林水産部, 森林保全課



2024/02/01 ... 保安林とは、水源の涵養（かんよう）・土砂の流出の防止・風害や立木の ...

[保安林内の作業許可について（電子申請可） - 大分県ホームページ](#)

大分県ホームページ, 組織からさがす, 農林水産部, 森林保全課



2023/11/01 ... 保安林とは、水源の涵養（かんよう）・土砂の流出の防止・風害や保安 ...

4

### 3. 電子申請について

保安林内の諸手続のうち、下表に示すものについては電子申請が可能です。  
対象となる保安林が所在する市町村を管轄する振興局への申請をお願いします。

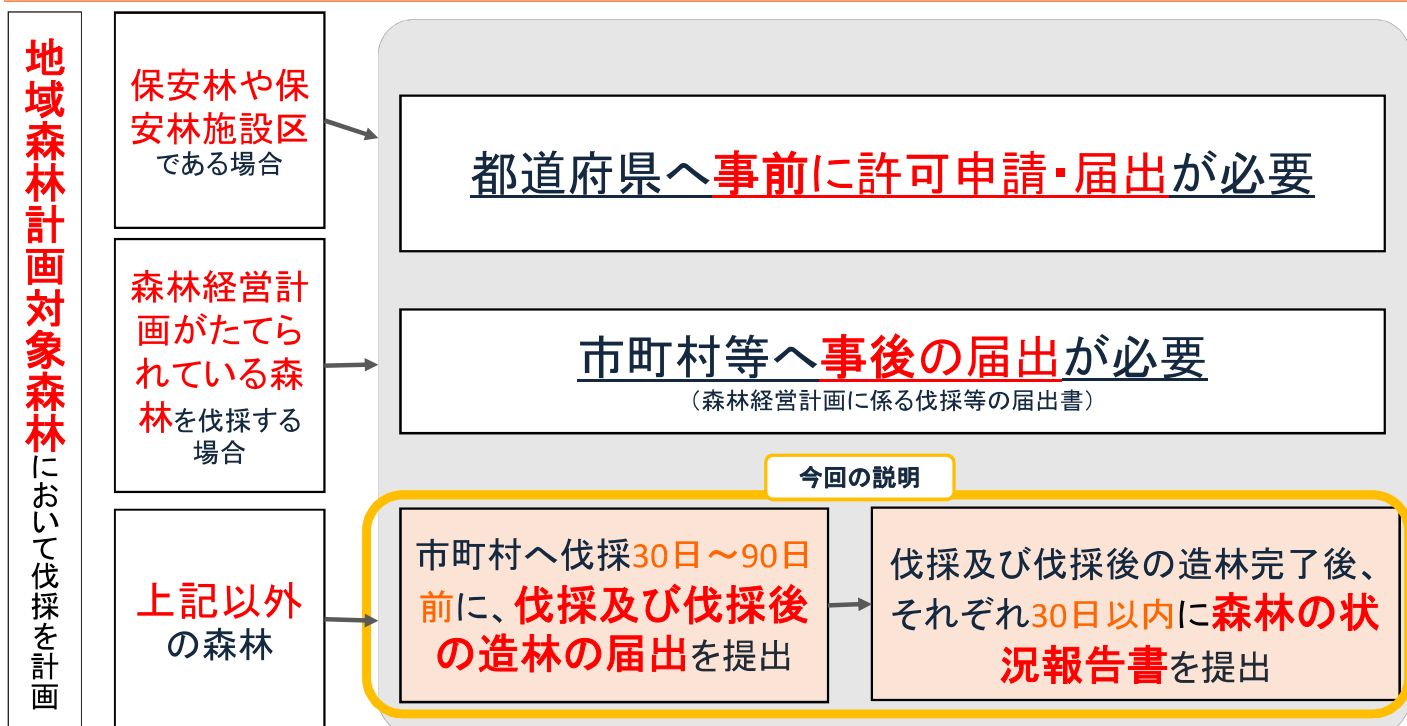
| 申請する振興局                                | 東 部<br>振興局                      | 中 部<br>振興局                | 南 部<br>振興局        | 豊 肥<br>振興局        | 西 部<br>振興局        | 北 部<br>振興局          |
|--|---------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|
| 対象保安林の所在する市町村                          | 別府市<br>杵築市<br>国東市<br>姫島村<br>日出町 | 大分市<br>臼杵市<br>津久見市<br>由布市 | 佐伯市               | 竹田市<br>豊後大野市      | 日田市<br>九重町<br>玖珠町 | 中津市<br>豊後高田市<br>宇佐市 |
| (皆伐・択伐) 立木伐採許可申請書                      | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (皆伐・択伐) 立木伐採期間延長承認申請書                  | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (皆伐・択伐) 立木伐採不実行届出書                     | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (皆伐・択伐) 立木伐採終了届出書                      | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (皆伐・択伐) 植栽完了届出書                        | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (間伐・択伐) 立木伐採届出書                        | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |
| (規則第60条第2項) 立木伐採届出書<br>※作業許可に伴う伐採届はこちら | <a href="#">○</a>               | <a href="#">○</a>         | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a> | <a href="#">○</a>   |

# 伐採および伐採後の 造林の届出制度について

令和6年5月14日

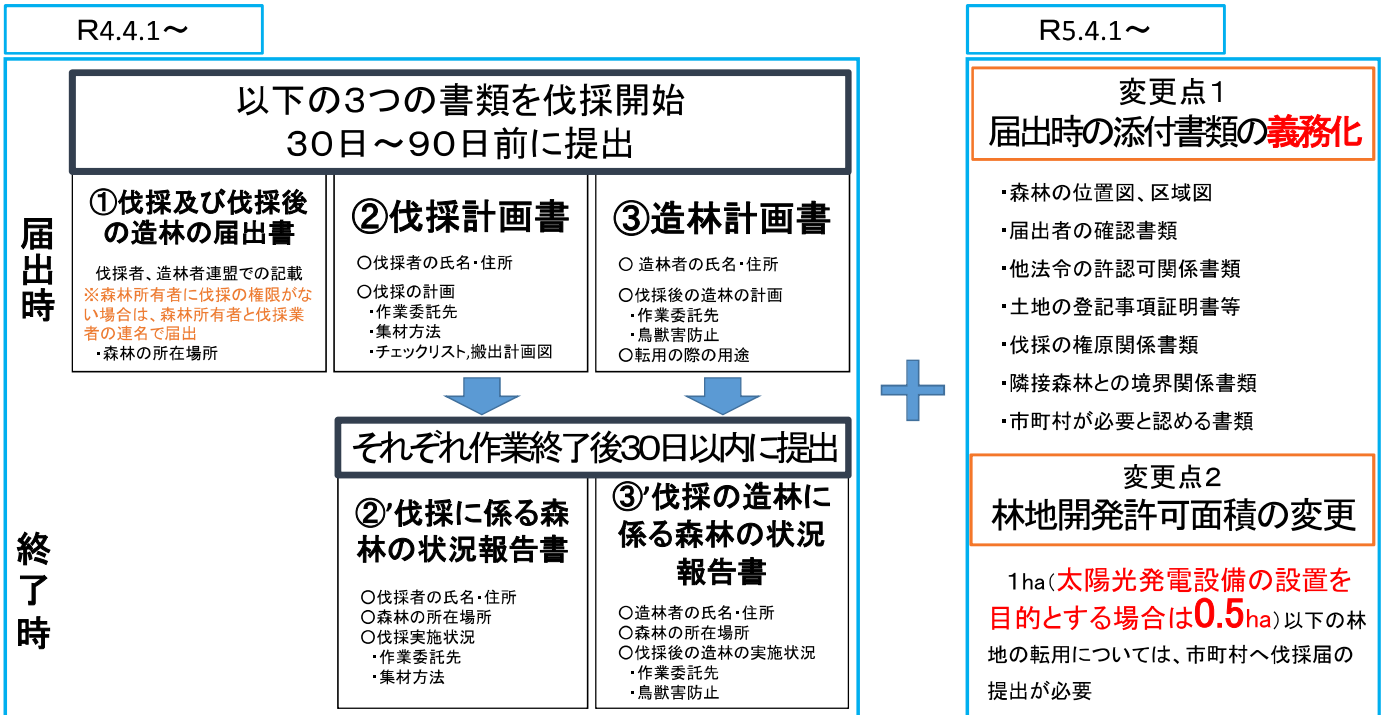
大分県農林水産部 林務管理課 森林・林業企画班

## 伐採の際に必要な許可・届出について

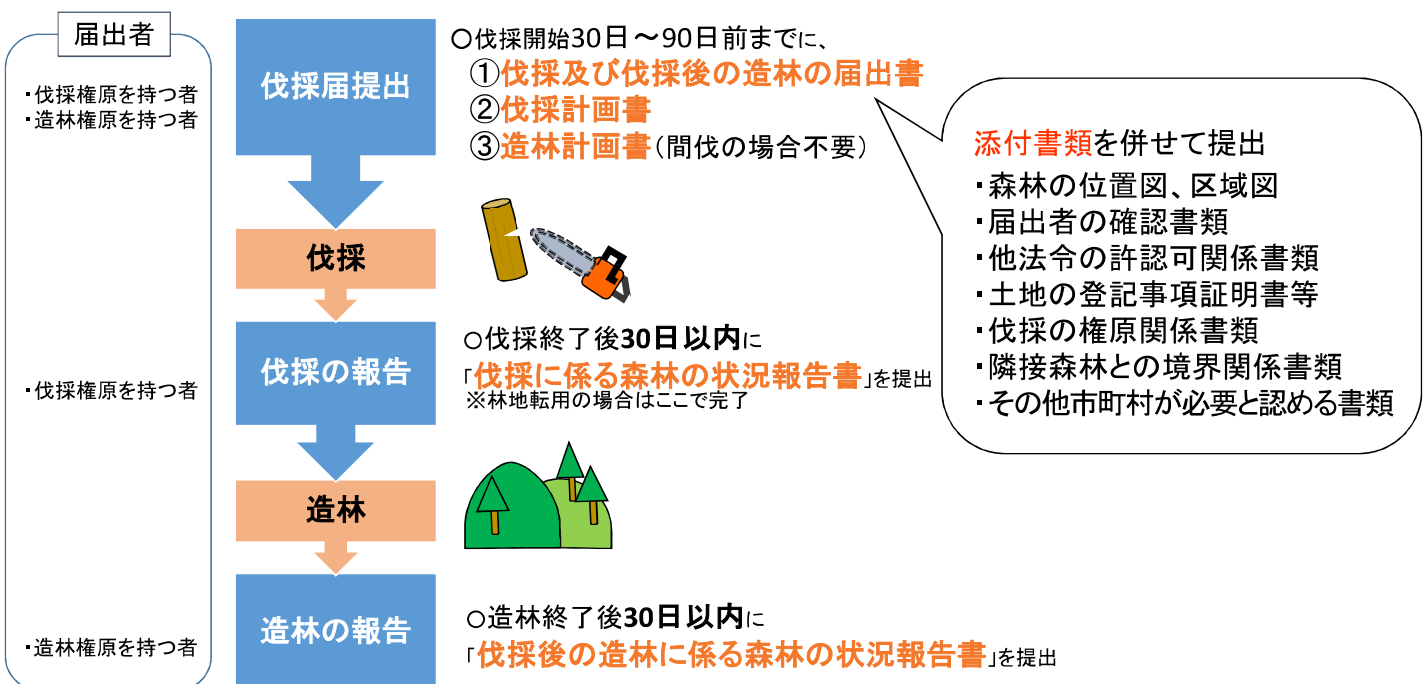




## 伐採届出制度の変更点について



## 届出の流れについて



## 九州各県が連携した無断伐採への対応(情報共有体制の構築:R4~)

### 主な取組

#### 【対象】

①市町村が違反者に指導を行った事例、②起訴された事例、③報道のあった事例

#### 【内容】

- ・市町村が所定の様式で情報を県へ報告。県は県内市町村及び九州各県に情報を共有
- ・当該事業者から伐採届出が提出された際は共有された情報により確認し、

①境界の確認が確実にされているか

②森林所有者からの同意が取れているか などを証する書類の提出を**必須**とする

### 無断伐採等事案防止に係る活動

- ・伐採業者や地域住民を対象にチラシ配布、ホームページへの掲載などによる広報活動の実施
- ・関係機関(県、市町村、警察など)の連携によるパトロール活動の実施
- ・合法伐採の視認確認が可能な伐採等届出済標識、伐採旗等の掲揚の呼びかけ

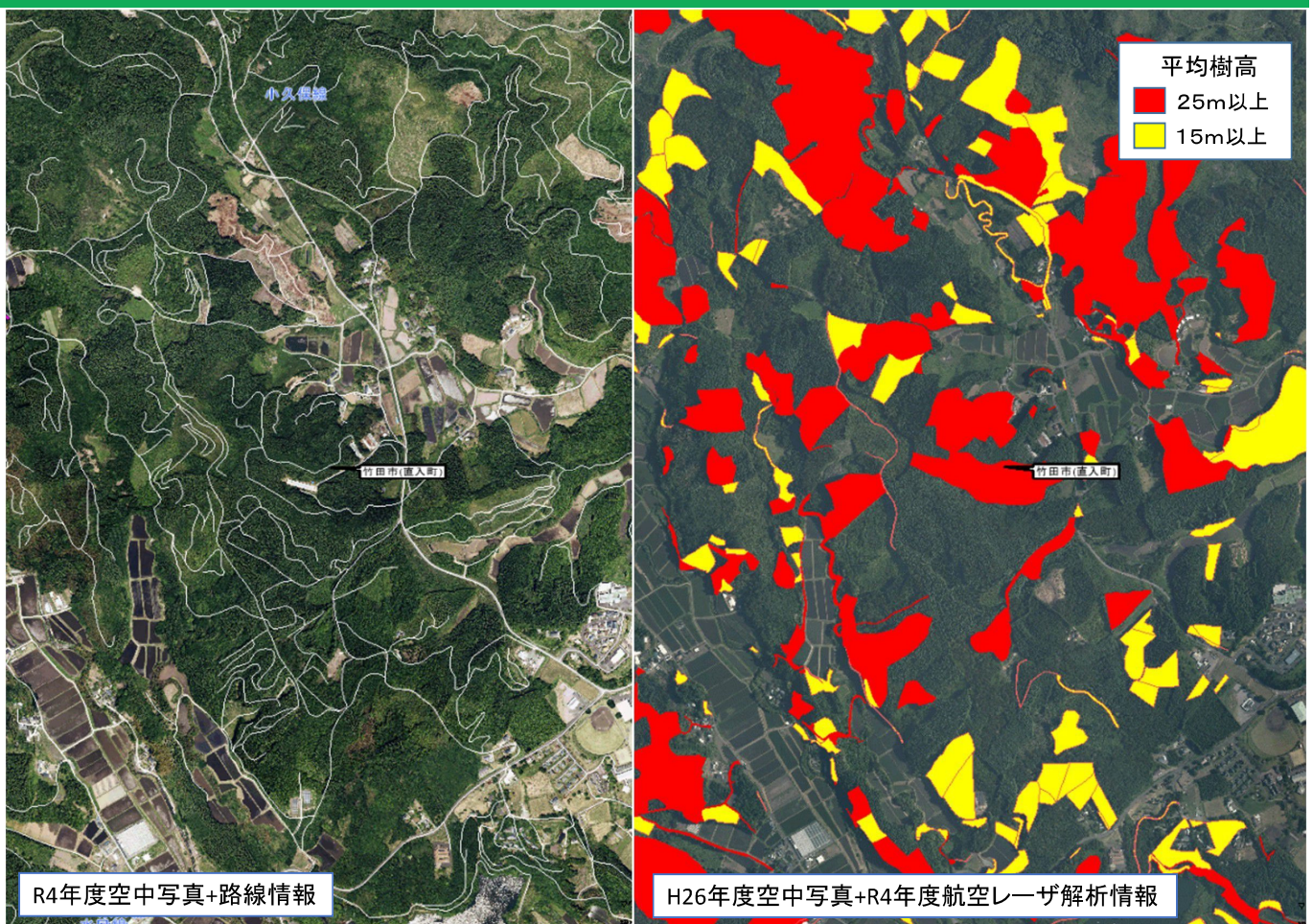


上記の活動などを行うことで、無断伐採等事案発生 of 未然防止に努める。

### 違反を行った際

当該届出書を提出した者に対し、【主な取組】①、②書類の提出を必須とし、再発防止を図る。  
最後に情報共有のあった翌年度の初日から起算して3年を経た伐採業者等の情報は削除を行う。

## 大分県森林クラウドシステム\_搭載データ例 (左:路網、右:航空レーザ解析結果)



# 林地集積推進事業について

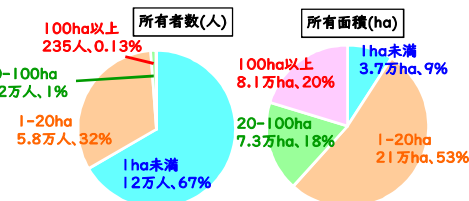
令和6年5月14日(火)

大分県農林水産部 林務管理課 林業普及指導班

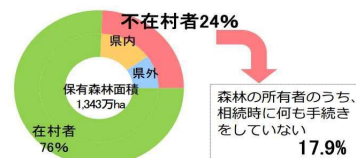
## 林地集積推進事業の概要

### 森林所有者の現状と課題

- ①小規模零細な所有構造  
・所有規模1ha未満が約7割に及ぶ



- ②不在村所有者が増加していく見込み  
・相続に伴い不在村所有者が増加  
→不在村所有者は山林所有の関心が薄く、登記をしない



資料:農林水産省「農林業センサス」  
国土交通省(H23)農地・森林の不在村所有者に対するインターネットアンケート  
注1:不在村者とは、森林所有者であって、森林の所在する市町村の区域に居住、または事業所を置く者以外の者  
注2:国土交通省の調査時点では、森林法に基づく森林の土地の所有者の届出制度は未施行。

- ③高齢化の進展  
・上記②の状況が悪化していく  
→森林所有者は主伐以降の森林経営を見通せない

- ・主伐後の再造林等森林経営を放棄する恐れ
- ・伐採しなくとも、高齢林化の進展が懸念

### 対策

- 林業事業者や原木市場等の力強い林業経営者への林地集約を推進
- ・林業経営者が土地ぐるみ購入することで、林業経営を集約・承継
- ・法人として林業に携わっており、次世代資源の確実な造成が見込まれる

#### 【補助内容】

- ・林業事業者の林地取得に対する定額助成(2万円/筆)  
(司法書士への手数料相当)

※林地取得及び経営計画への登録を確認後支払い

#### 【主な補助条件】

- ・高齢林であること  
(1筆あたり面積の概ね3分の2以上が61年以上の人工林等)
- ・取得林地が2ha以上かつ1筆/ha以上であること
- ・取得林地を登記すること
- ・取得林地について、森林経営計画で伐採・造林の計画を建てること

#### 【対象者】

- ・県内の森林組合
- ・県内に事務所を有する林業木材産業に係る事業を行う法人  
(原木市場、素材生産業者等)

### 効果

- ・林業適地の森林経営の継続による森林機能の維持増進
- ・高齢林の主伐再造林による脱炭素社会への貢献

# 林地集積推進事業の判断例

## 判断の手順

【Case1】全ての地番を取引、申請

①5筆÷合計面積6.4ha > haあたり1筆以上ないのでNG  
>地番Bを補助対象外として4筆÷合計面積3.4 > 要件はOK

②地番A・C・Dの現地調査 > 地番CのDBH未達を確認  
>3筆÷合計面積3.0ha > ギリギリOK

最終結論：地番A・D・Eが該当 ∴2万円×3筆 = 6万円

【Case2】AとEのみを取引、申請

①一体として認められないため、BもしくはCDの取引後申請するよう指導  
>Bを取得、再申請 > 3筆÷合計面積4.8 > haあたり1筆以上ないのでNG  
>地番Bを補助対象外として2筆÷合計面積1.8 > 要件はOK

②地番Aの現地調査 > DBH30cm以上を確認

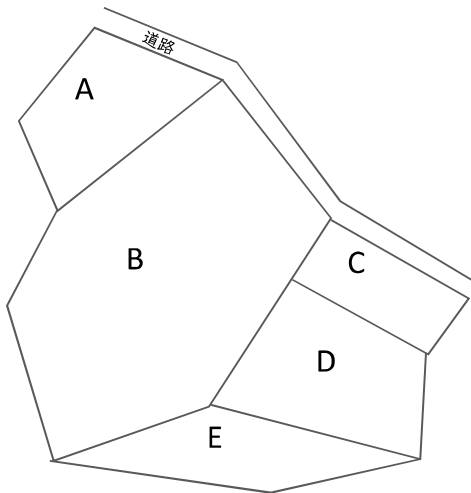
最終結論：地番A・Eが該当 ∴2万円×2筆 = 4万円

【Case3】A・C・Dを取引、申請

①3筆÷合計面積2.6ha > 要件はOK

②地番A・C・Dの現地調査 > 地番CのDBH未達を確認  
>2筆÷2.2ha > NGのため周辺の更なる取得が可能かどうか確認  
>取得できないとの回答があり、当該区域の申請は不可

例えば、左記の設定のうち地番BがB-1,B-2,B-3…と10筆あったとしたら、  
当該地の補助金額は13筆×2万円=26万円となり、  
小さい筆を集積する苦勞に報いる補助となっています



地番A：1.0ha 55年生  
地番B：3.0ha 72年生  
地番C：0.4ha 森林簿情報無し  
地番D：1.2ha 51年生  
地番E：0.8ha 65年生



# 早生樹プロモート林について

令和6年5月14日(火)

大分県農林水産部 林務管理課 林業普及指導班

## 早生樹プロモート林について

### 【設置の目的・背景】

○戦後造成された資源が利用期に入ったものの、**年齢構成の偏りから将来資源の継続性が危ぶまれている**

➤スギ在来品種より成長が1.5倍と早い**特定母樹**による再造林を進めることで、**30年程度での資源確保**を目指しつつ**年齢構成を平準化**させる

○県内ではシャカイン・タノアカの認知が太宗を締め、苗木生産が行われているところであり、新しい品種である**特定母樹の認知が少ない**

➤森林所有者等が実際に成長状況など**在来品種に対する特定母樹の優位性を確認できるようにする**ために、早生樹プロモート林を設置した


➤そのため、設置後のデータを蓄積しながら記録を残し、特に優劣が発現すると見込まれる**3年目以降は現地視察の場として積極的に活用**する

○植物の成長に影響を与える気候条件や地形・地質条件が多様性に富む本県では、**同一品種でも植栽環境により成長に差異が出る可能性がある**

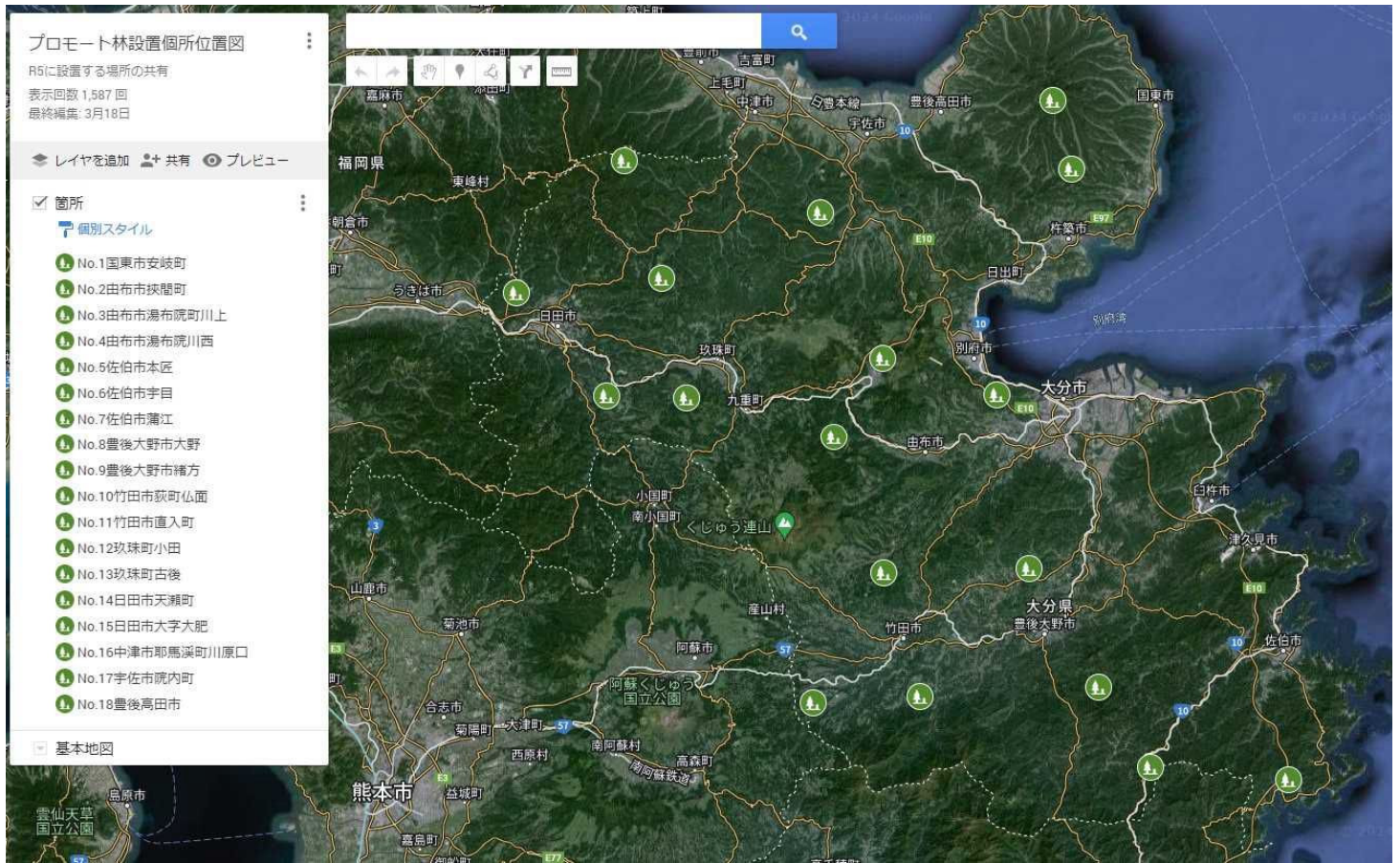
➤環境が異なる**県内18箇所に同時に設置**したことで、**品種ごとの細かな成長特性を確認**できる

➤将来的には県内に適応する品種ごとの範囲が判り、大きな需要が見込まれる苗木を効率的に生産していくことも期待できる

### 早生樹プロモート林活用計画

| 1年目<br>(R5) | 2年目<br>(R6)     | 3年目<br>(R7)   | 4年目<br>(R8) | 5年目<br>(R9) | 10年目<br>(R14) | 30年目<br>(R34) |  |
|-------------|-----------------|---|-------------|-------------|---------------|---------------|--|
| 設置          |                 |   |             |             |               |               |  |
|             | HP作成・経過情報の追加・公開 |   |             |             |               |               |  |
|             | 初期成長比較・下刈必要性の検証 |   |             |             |               |               |  |
|             |                 | 森林所有者等への訴求  |             |             |               |               |  |
|             |                 |  |             |             |               | 成長経過の確認       |  |
|             |                 |   |             |             |               | 性質の情報整理       |  |

# 早生樹プロモート林設置箇所



## 早生樹プロモート林設置箇所一覧

| No. | 旧町村            | 気候条件(平年値) |       |      |      | 地質条件 |                  | 平均傾斜  | 類似箇所 | 選定理由   |   |
|-----|----------------|-----------|-------|------|------|------|------------------|-------|------|--|---|
|     |                | 区分        | 年降水量  | 最低気温 | 最高気温 | 標高   | 地質               |       |      |  | 類型  |
| 1   | 安岐町            | 瀬戸内       | 1,524 | 11.4 | 20.5 | 222  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 25   | 杵築市・太田村・山香町・武蔵町<br>安心院町・院内町・本耶馬溪町・耶馬溪町の一部      | 岩の出現が多く土の粒子が粗めて水通りが良い<br>他所と降水量、降雪の多寡による差異を確認できる                  |
| 2   | 挾間町            | 瀬戸内       | 1,727 | 12.8 | 21.1 | 290  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 20   | 日出町・安心院町・院内町・別府市・湯布院町の一部                       | 緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭で、土壌の粒子が粗く<br>若干の粘土化が進み乾燥傾向、ヒノキ地に近い                  |
| 3   | 湯布院町<br>(大字川上) | 九州山地      | 1,992 | 8.4  | 18.9 | 673  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 10   | 湯布院町の一部、庄内町の大部分                                | 表面は厚い火山灰の堆積がある黒ボク土で、重厚な<br>巨岩を内在、水分過多で寒冷地                         |
| 4   | 湯布院町<br>(大字川西) | 九州山地      | 1,992 | 8.4  | 18.9 | 763  | 内陸性堆積岩           | 堆積岩   | 20   | 地質は異なるが九重火山群の影響を受けている久住町・直入町・九重町・湯布院町の一部は同様の土質 | 厚い火山灰の堆積がある黒ボク土で、3の地域より高地である寒冷地                                   |
| 5   | 本匠村            | 南海        | 2,119 | 12.9 | 20.9 | 334  | 海洋性堆積岩<br>(秩父帯)  | 堆積岩   | 35   | 津久見市・臼杵市・野津町・三重町・清川村・緒方町の一部                    | 泥岩を主体として石灰岩を産出することが多いエリア、<br>急傾斜を形成するが水通りが良くスギの植栽が多い              |
| 6   | 宇目町            | 南海        | 2,404 | 9.4  | 20.9 | 234  | 海洋性堆積岩<br>(四万十帯) | 堆積岩   | 40   | 佐伯市・上浦町・直川村・宇目町・鶴見町・米水津村・蒲江町・弥生町・本匠村の一部        | 砂岩と泥岩が互層で出現し、急傾斜ができやすい<br>水通りが良くスギの植栽が多い                          |
| 7   | 蒲江町            | 南海        | 2,335 | 14.1 | 21.3 | 38   | 海洋性堆積岩<br>(四万十帯) | 堆積岩   | 40   | 6と同様   | 6と同様の地質ではあるが、山間部と海岸付近の違いがある                                       |
| 8   | 大野町            | 瀬戸内       | 1,792 | 10.4 | 21.5 | 269  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 20   | 大野町・朝地町の一部                                     | 緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭で、土壌の粒子が粗く<br>若干の粘土化が進み乾燥傾向、ヒノキ地に近い                  |
| 9   | 緒方町            | 九州山地      | 1,885 | 9.9  | 20.3 | 360  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 5    | 豊肥地域の太宗を占める                                    | 阿蘇第4期火砕流であり、緩傾斜と急傾斜が明瞭に別れ、表土は厚い黒ボク土に覆われている<br>当該地は、傾斜10度未満の緩傾斜である |
| 10  | 萩町             | 九州山地      | 1,885 | 9.9  | 20.3 | 602  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 35   | 豊肥地域の太宗を占める                                    | 阿蘇第4期火砕流であり、緩傾斜と急傾斜が明瞭に別れ、表土は厚い黒ボク土に覆われている<br>当該地は、傾斜30度以上の急傾斜である |
| 11  | 直入町            | 九州山地      | 1,885 | 9.9  | 20.3 | 571  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 20   | 旧直入町・旧野津原町の大部分                                 | 庄内火山群の火砕流であり、緩傾斜と急傾斜が明瞭に別れ、表土は厚い黒ボク土に覆われている<br>当該地は、傾斜20度程度の傾斜である |
| 12  | 玖珠町<br>(大字小田)  | 九州山地      | 1,878 | 9.0  | 20.1 | 903  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 10   | 玖珠町・九重町の一部、旧天瀬町の大部分                            | 万年山火山群の火砕流の影響を受けており、緩傾斜が多く黒ボク土が堆積し、水通りは良くない                       |
| 13  | 玖珠町<br>(大字古後)  | 九州山地      | 1,878 | 9.0  | 20.1 | 315  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 5    | 玖珠町・日田市・天瀬町・耶馬溪町・本耶馬溪町・院内町・湯布院町・庄内町の一部         | 耶馬溪流由布川火砕流で巨大な岩石の露出がある地質であり、風化物と火山灰が混在する                          |
| 14  | 天瀬町            | 九州山地      | 1,876 | 10.8 | 21.9 | 364  | 流紋岩<br>(デイサイト)   | 火山堆積物 | 15   | 玖珠町・九重町の一部、旧天瀬町の大部分                            | 万年山火山群の火砕流の影響を受けており、緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭、道壇土                             |
| 15  | 日田市            | 九州山地      | 1,876 | 10.8 | 21.9 | 216  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 20   | 日田市・前津江村・中津江村・上津江村の一部                          | 緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭で、土壌の粒子が粗く<br>若干の粘土化が進み乾燥傾向、ヒノキ地に近い                  |
| 16  | 耶馬溪町           | 九州山地      | 1,945 | 10.0 | 20.6 | 545  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 20   | 三光村・本耶馬溪町・耶馬溪町・山国町の一部                          | 緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭で、礫を含み土壌粒子のバランスは良いが、粘土化が進むところもある                     |
| 17  | 院内町            | 九州山地      | 1,729 | 10.0 | 20.6 | 411  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 30   | 日出町・杵築市・安心院町・院内町・別府市・湯布院町の一部                   | 緩傾斜と急傾斜の境界が明瞭で、土壌の粒子が粗く<br>若干の粘土化が進み乾燥傾向、ヒノキ地に近い                  |
| 18  | 豊後高田市          | 瀬戸内       | 1,457 | 11.7 | 20.6 | 470  | 玄武岩質安山岩          | 火山堆積物 | 20   | 豊後高田市・真玉町・香々地町・国見町・国東町<br>三光村・宇佐市の一部           | 岩の出現が多く土の粒子が粗めて水通りが良い<br>他所と降水量、降雪の多寡による差異を確認できる                  |

# HP設置内容例

## No.3 由布市湯布院町川上

### 【箇所の条件、特徴】

- 気象条件（気象庁観測地点「湯布院」平年値）
  - ・年間降水量 1,992mm
  - ・年平均気温 13.3℃
  - ・日最高気温 18.9℃
  - ・日最低気温 8.4℃

### ○地質条件

（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質情報研究部門「20万分の1日本シームレス地質図」により判定）

- ・新生代第四紀更新世 玄武岩質安山岩

### ○土壌の状態

- ・表層は厚い黒ボク土で構成、内部には巨岩を含むものが多い

### ○標高・傾斜・方位

- ・標高673m、傾斜10度、南東向き斜面

### ○類似すると考えられる県下のエリア

- ・由布市内町町の大部分、由布市湯布院町の一部
- ・但し、傾斜の緩やかな箇所は黒ボク土が厚く堆積している

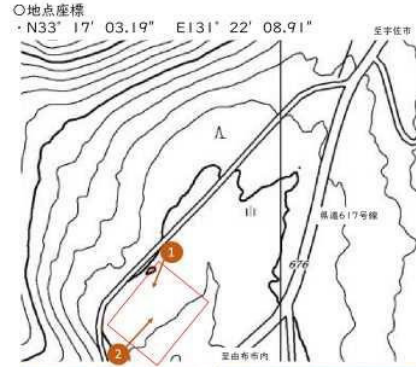
### 【設置時点の詳細】

- 植栽時期：2024年3月
- 植栽樹種、本数（右表）
- 植栽密度：2,000本/ha

| 区分   | 品種     | 本数  |
|------|--------|-----|
| 特定樹種 | 県佐伯6号  | 60本 |
|      | 県佐伯13号 | 60本 |
|      | 県日出3号  | 60本 |
|      | 県日田15号 | 60本 |
|      | 高岡署1号  | 60本 |
|      | 県始良20号 | 60本 |
| 在来樹種 | シャカイン  | 60本 |
|      | クノアカ   | 60本 |

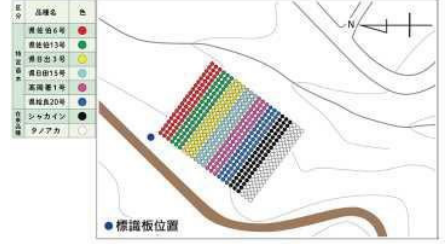
## No.3 由布市湯布院町川上

### 【位置、行き方の詳細】



## No.3 由布市湯布院町川上

### 【植栽配置図】



### 【CS立体図】



今後調査結果を追加していく→

- ・R6年度：4月、11月の2回
- ・R7年度以降は毎年11月に1回

その他各振興局が2か月に1度巡回

### 【HPへのアクセス】

大分県庁HPトップページ

➢組織から探す

➢農林水産部

➢林務管理課

➢早生樹プロモート林について

※現地の看板にQRコードを記載

## No.3 由布市湯布院町川上

### 【植栽完了時(2024年4月)】

| 区分   | 品種     | 本数  | 樹高 (mm) | 樹冠幅 (cm) | 樹冠幅 (cm) |
|------|--------|-----|---------|----------|----------|
| 特定樹種 | 県佐伯6号  | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 特定樹種 | 県佐伯13号 | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 特定樹種 | 県日出3号  | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 特定樹種 | 県日田15号 | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 特定樹種 | 高岡署1号  | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 特定樹種 | 県始良20号 | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 在来樹種 | シャカイン  | 60本 | 600     | 60       | 60       |
| 在来樹種 | クノアカ   | 60本 | 600     | 60       | 60       |

【写真】

写真撮影チェック

※赤白ボールを入れた写真も撮ること

# 調査項目

## 早生樹プロモート林調査野帳

箇所 No. \_\_\_\_\_

調査日 \_\_\_\_\_

調査者 \_\_\_\_\_

持ち物：コンベックス、ノギス、赤白ボール

※調査木は林縁部（正面）から2列は除外すること

※樹冠幅は斜面方向・平行方向を原則とする2方向の平均とする、樹高と樹冠幅はcm刻み、根本径はmm刻みで小数点第1位までとする

| 樹種名 | 県佐伯6号 |     |     | 県佐伯13号 |     |     | 県日出3号 |     |     | 県日田15号 |     |     | 高岡署1号 |     |     | 県始良20号 |     |     | シャカイン |     |     | クノアカ |     |     |     |     |     |
|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
|     | 樹高    | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高     | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高    | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高     | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高    | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高     | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高    | 根本径 | 樹冠幅 | 樹高   | 根本径 | 樹冠幅 |     |     |     |
| 1   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 2   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 3   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 4   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 5   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 6   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 7   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 8   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 9   |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 10  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 11  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 12  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 13  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 14  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 15  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 16  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 17  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 18  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 19  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 20  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 21  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 22  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 23  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 24  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 25  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 26  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 27  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 28  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 29  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 30  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 31  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 32  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 33  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 34  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 35  |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |        |     |     |       |     |     |      |     |     |     |     |     |
| 平均  | ###   | ### | ### | ###    | ### | ### | ###   | ### | ### | ###    | ### | ### | ###   | ### | ### | ###    | ### | ### | ###   | ### | ### | ###  | ### | ### | ### | ### | ### |

獣害の有無・被害等

現地の状況

成長の状況・施業の時期等

写真撮影チェック

※赤白ボールを入れた写真も撮ること



## 特定母樹とは

「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法」第2条第2項において、特に優良な種苗を生産するための種穂の採取に適する樹木であって、成長に係る特性の特に優れたものを農林水産大臣が「特定母樹」として指定したものです。

### 【指定基準】

- 成長量は、在来の系統と比較して1.5倍以上の材積
- 材の剛性は、同様の林分の個体の平均値と比較して優れていること
- 幹の通直性は、曲がりがないか、曲がりがあっても採材に支障がないもの
- 花粉量が一般的なスギ・ヒノキのおおむね半分以下

### 本県における早生樹の定義

早生樹は、「一般的には、スギ、ヒノキに比べて初期の樹高成長や材積成長量が大きな樹種を指し、10～25年位の比較的短伐期での収穫が可能なセンダン、ユリノキ、チャンテンモドキ、コウヨウザン等の種類」(近畿中国森林管理局HPより)とされているが、本県では、スギやヒノキの中で従来品種よりも成長が早く、30年生程度で木材として利用が期待できる特定母樹(※3)の優良品種も含めて早生樹と称している。



# 早生樹造林の推進と 林業用苗木の適正な取扱について

- ①早生樹造林の推進について（P2～P6）
- ②林業用苗木の適正な取扱について（P7～P10）

大分県農林水産部 森林整備室 造林・間伐班  
令和6年5月14日

1

## 早生樹造林の推進

### 早生樹とは

○一般的には、初期の樹高成長や材積生長量が大きな樹種を指し、10～25年位の比較的短伐期での収穫が可能な樹種（ユリノキ、コウヨウザンなど）とされている

○本県では、スギやヒノキの中でも従来の品種よりも成長が早く、30年生程度で木材として利用が期待できる特定母樹（エリートツリーとして普及）の優良品種も含めて「早生樹」と称している

## おおいた早生樹造林 基本方針

令和6年3月

大分県農林水産部 森林整備室

2

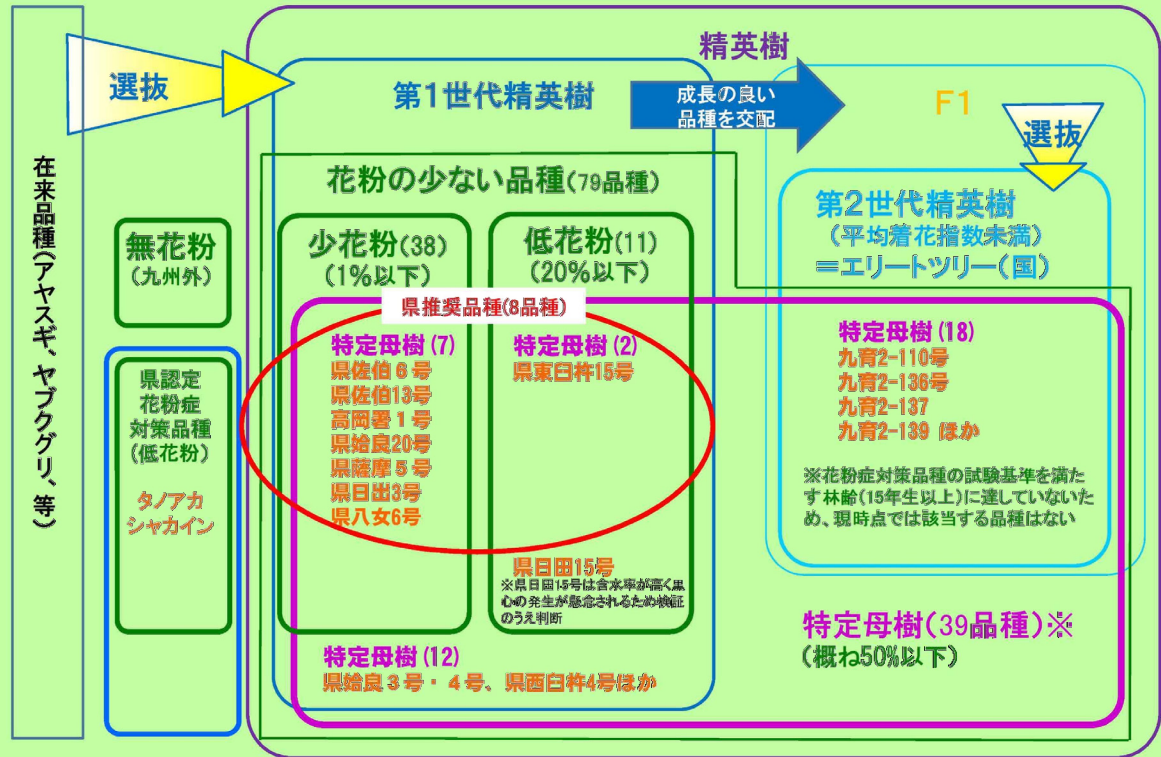
(図1)

## スギ優良品種と花粉

スギ花粉症対策に資する苗木(概ね50%以下)の生産割合(R3)

全 国：15,118千本/28,401千本=53%

大分県：900千本/1,350千本=67%



※大分県では特定母樹という表現が一般的にわかりにくいことから、類似の基準を持つエリートツリーという名称で普及

3

## 早生樹造林の推進による将来資源確保と花粉発生源対策(目標)

| 目標                                   | R4<br>(実績)           | R5<br>(実績見込)         | R6                   | R12<br>(2030)        | R15<br>(2033)        | R32<br>(2050)        |
|--------------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 造林面積<br>(うち再造林面積)                    | 1,179ha<br>(1,164ha) | 1,320ha<br>(1,300ha) | 1,500ha<br>(1,500ha) | 1,500ha<br>(1,500ha) | 1,500ha<br>(1,500ha) | 1,500ha<br>(1,500ha) |
| 再造林率                                 | 74%                  | 75%                  | 80%                  | 80%                  | 80%                  | 80%                  |
| 早生樹造林面積<br>(うちコウヨウザン)                | 54ha<br>(3ha)        | 59ha<br>(5ha)        | 95ha<br>(10ha)       | 750ha<br>(37ha)      | 830ha<br>(50ha)      | 1,350ha<br>(100ha)   |
| 造林面積に占める早生樹の割合                       | 5%                   | 5%                   | 6%                   | 50%                  | 55%                  | 90%                  |
| スギ苗木生産量(千本)                          | 1,496                | 1,593                | 1,619                | 2,184                | 2,300                | 2,500                |
| 花粉の少ないスギ苗木生産量(千本)<br>(うち早生樹)※エリートツリー | 957<br>(39)          | 1,261<br>(130)       | 1,316<br>(176)       | 2,050<br>(1,194)     | 2,300<br>(1,404)     | 2,500<br>(2,500)     |
| 花粉の少ないスギ苗木生産割合<br>(うち早生樹)※エリートツリー    | 64%<br>(3%)          | 79%<br>(8%)          | 81%<br>(11%)         | 94%<br>(55%)         | 100%<br>(61%)        | 100%<br>(100%)       |
| スギ苗木需要量(千本)                          | 2,533                | 2,746                | 2,727                | 2,614                | 2,556                | 2,500                |
| スギ苗木自給率                              | 59%                  | 58%                  | 59%                  | 84%                  | 90%                  | 100%                 |

4

# 特定母樹

特に成長に優れた品種を農林水産大臣が指定

「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法  
(平成25年5月改正)」

- ・成長量…在来系統の単木材積の概ね1.5倍
- ・剛性…環境・林齢が同様の林分の個体の平均値よりも優れている
- ・通直性…曲がりがあったくないか、  
若しくは曲がりがあっても採材に支障がない
- ・雄花着花性…1.0～5.0評価で3.4以下(数字が小さいほど良い)

5

### 育林コストの低減・二酸化炭素吸収量の向上 早生樹等造林に取り組みましょう

将来における伐採適齢期森林の減少に対応するため、早期に活用が見込めるコウヨウザンやスギ特定母樹等の造林を推進しています

これらの早生樹等を造林することで、育林コストの低減や回収期間の短縮とともに、二酸化炭素吸収量の向上も期待されています

【収穫期間】

従来品種50年

【収穫期間】

早生樹・エリートツリー=30年

農林水産省の「みどりの食料システム戦略」において、エリートツリー等の成長に優れた苗木の活用について、2020年までに林業用苗木の3割、2030年までに9割以上を目指すという目標が設定されています。大分県においても、成長に優れた苗木の活用をすすめており、2030年までに5割、2050年までに9割以上を目指しています

### コウヨウザン

<コウヨウザンとは>

- ・早刈収穫(30年程度)が可能です
- ・萌芽更新が可能のため、再造林コストの削減や林地の継続的な保全が期待できます
- ・面伐やラング強散がスギとエゾマツの中間程度の試験結果、構造材としても期待できます
- ・木理が直線で、材の乾燥や加工も容易です
- ・耐久性や対虫性に優れ、特にシロアリに強く構造材としての利用も期待できます

### スギ特定母樹

エリートツリー等のうち、成長、材質、雄花着花性等の基準を満たすものを農林水産大臣が「特定母樹」として指定したものです

<特定母樹の指定基準>

- 成長量は、在来の系統と比較して1.5倍以上の材積
- 材の剛性は、同様の林分の個体の平均値と比較して優れている材の通直性は、曲がりがあっても採材に支障がない
- 花粉の量が一般的なスギのおおむね半分以下

現在、九州には39種類の特定母樹があり、上記基準のほか、特徴として「①花粉産対策品種(少花粉・低花粉)」、「②初期成長に優れる」、「③幹材材積が大きい」などが指定されています。これらも参考にしながら、地域にあった品種を選びましょう

②初期成長に優れる

- 黒崎良8号
- 黒崎良16号
- 黒西白杉3号
- 黒崎良22号

③幹材材積が大きい

- 黒西白杉4号
- 黒崎良4号
- 黒崎良2号
- 黒崎良1号

①花粉産対策品種(少花粉・低花粉)

- 黒崎良5号
- 黒目出3号
- 黒崎良20号
- 黒崎良21号
- 黒崎良23号
- 黒崎良24号
- 黒崎良25号
- 黒崎良26号
- 黒崎良27号
- 黒崎良28号
- 黒崎良29号
- 黒崎良30号
- 黒崎良31号
- 黒崎良32号
- 黒崎良33号
- 黒崎良34号
- 黒崎良35号
- 黒崎良36号
- 黒崎良37号
- 黒崎良38号
- 黒崎良39号

県内で多く整備されている特定母樹の種類と本数

|          |         |
|----------|---------|
| 黒佐伯 6号   | 8,400本  |
| 黒佐伯 13号  | 2,700本  |
| 高岡者 1号   | 1,300本  |
| 黒目出 3号   | 1,200本  |
| 黒崎良 20号  | 1,200本  |
| 黒西白杉 4号  | 800本    |
| 黒目出 15号  | 500本    |
| 丸育 2-203 | 500本 など |

(資料: 森林整備室調べ、R4.8現在)

22



# 大分県造林事業実施要領の運用

## H14.4.1 制定、R6.4.15最終改正

### 第9 補助金交付申請書の作成及び提出について

- 8 事業主体は、前各項に掲げるもののほか、以下の書類を整備するものとする。なお、これらの書類は、補助金交付申請書への添付は要しないが、事業主体はこれらの書類を保管し、竣工検査時に検査員へ提示するものとする。
- (7) 要領別表1の事業内容にある人工造林、樹下植栽等、一貫作業及び花粉発生源植替えにより植栽された種苗については、大分県林業用種苗取扱要領（平成23年4月1日制定）第11の第1項の大分県林業用種苗生産需給調書の写し又は同取扱要領第12の第1項の種苗移入承認申請書又は許可通知書の写し

### 第16 その他

- 4 本事業の補助対象となる種苗等については、第1の2の(3)によるほか、次に掲げるものとする。
- (1) 県の需給計画に搭載されたものあっては、別に定める規格以上を有するものであり、次のとおりとする。
- ア 林業種苗法（昭和45年法律第89条）の適用を受けるものについては、林業種苗法第18条第1項又は第2項の表示票若しくは書面が添付・交付された山行苗又は種穂等または、造林者が優秀な母樹から採取した種苗を用い、自家造林に使用するために自家養成した山行苗等
- イ 林業種苗法の適用を受けないものについては、優良な母樹から採取した種穂を用い、養成された山行苗等
- (2) 県の需給計画に搭載されていないものあっては、優良な母樹から採取した種穂を用い養成された山行苗等で上記(1)の規格に準ずるもの。

令和6年度 林業用苗木の規格表

| 樹種        | 苗年      | 令及            | 規 格      |          |
|-----------|---------|---------------|----------|----------|
|           |         |               | 根元径 (mm) | 地上長 (cm) |
| ミスギ       | 2       | 1             | 8.0      | 45~70    |
|           |         | 2             | 6.0      | 35~65    |
| 挿しスギ      | 推奨<br># | 普通挿しスギ        |          | 7.0      |
|           |         | ジャカイシタノアカヤマグチ |          |          |
|           |         | 特定母樹・エリートツリー  |          |          |
| ヒノキ       | 2       | 1             | 7.0      | 45~70    |
|           |         | 2             | 5.5      | 35~60    |
|           |         | 3             | 8.0      | 55上      |
| アカマツ・クロマツ | 2       | 1             | 8.0      | 30~55    |
|           |         | 2             | 7.0      | 25~50    |
|           |         | 3             | 10.0     | 35上      |
| クスギ       | 1       | 1             | 9.0      | 60上      |
|           |         | 2             | 7.0      | 50上      |
|           |         | 2             | 9.0      | 60上      |
| ケヤキ       | 1       | 1             | 7.0      | 50上      |
|           |         | 2             | 5.0      | 60上      |
|           |         | 2             | 8.0      | 100上     |
| コンテナ苗     |         | スギ            | 5.5      | 35~70    |
|           |         | ヒノキ           | 5.0      | 35~60    |
|           |         | コウヨウザン        | 4.0      | 30~50    |

- クスギ、ケヤキの2年生は、床替えしてあること。
- 掘取りは、原則として1月以降とし、これ以前に行う場合は、事前に協議すること。
- 生産者及び造林者とも東飯植しないこと。
- 1梱包の本数は、下表とおりとし、1束当り本数は25本とする。下表以外の苗については適宜とする。

| 樹種   | 年 | 号 | 梱包本数 |
|------|---|---|------|
| ミスギ  | 2 | 1 | 150  |
|      |   | 2 | 200  |
| 挿しスギ |   |   | 250  |
| ヒノキ  | 2 | 1 | 200  |
|      |   | 2 | 300  |
| クスギ  |   | 1 | 150  |
|      |   | 2 | 200  |

- 出荷及び配布にあたっては、梱包ごとに法定の表示票を添付すること。
- 特定母樹・エリートツリーについては、品種管理(例:県日出3号)を行うこととする。
- コンテナ苗の規格の詳細については、別紙に定めるとおりとする。
- コンテナ苗に関しては自立できる苗で形状比おおむね120以下  
※コンテナ苗の種類:MC、Mスター、BCC、NPP、BB、PP

### 令和6年度林業用コンテナ苗木の規格

#### (1) コンテナ苗の規格について

下表のとおりとする

| 樹種     | 規格      |          | 備考                          |
|--------|---------|----------|-----------------------------|
|        | 苗長 (cm) | 根元径 (mm) |                             |
| スギ     | 35~70   | 5.5上     | 苗長が65~70cmの場合は根元径が6mm上であること |
| ヒノキ    | 35~60   | 5.0上     |                             |
| コウヨウザン | 30~50   | 4.0上     |                             |

#### (2) 育苗期間について

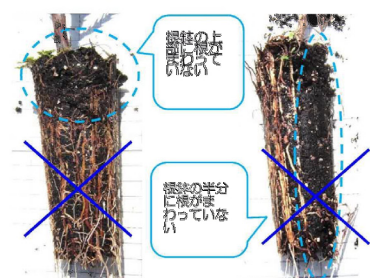
鉢上げ後、2年以上とする

#### (3) 根びりについて

根鉢全体に根がまわっており、壊れにくいこと（浸漬時の腐敗で根土が壊れていないこと）

良い例：①根が全体に根がまわっている

悪い例：②根鉢全体に根がまわっていない



#### (4) コンテナ容器の容量について

容量に問わず、(1)の規格を使用することとする

#### (5) コンテナ容器の種類について

マルチキャビティコンテナ、生分解性ポット(BB・PP)系、Mスターコンテナ、BCCコンテナの4種類とする

※PP（ペーパーポット）：生分解性の山行き苗木用に作られたペーパーポットに属する。

# 大分県林業種苗取扱要領 H23.4.1制定、R5.7.3最終改正

## 第11 山行苗の需給

- 1 県振興局長は、森林組合等に照会し管内苗木需給調書（第14号様式）を作成し、10月20日までに森林整備室長へ報告する。森林整備室長は、これを取りまとめ大分県林業用種苗生産需給連絡協議会（以下「協議会」という。）に提供する。
- 2 協議会は、これをもとに翌春の苗木需給計画を決定する。
- 3 翌年度に実施する種苗の生産計画は、協議会において、協議会員の生産分担を決定するものとする。
- 4 知事は、下記事項に該当する苗木を県計画苗とする。  
ただし、諸般の条件により需給に過不足を生じた場合は、県及び協議会において県需給苗として不足苗の確保に努める。  
(1) 前項の規定により計画生産された山行苗  
(2) 苗協組員以外で法第10条第1項に規定する生産事業者登録を受けた生産事業者が生産し、苗木実態調査を受けている山行苗（ただし第10の経営区分による苗に限る。）  
(3) 第9の2項に定める自家用に生産された山行苗
- 5 山行苗の梱包及び出荷に当たっては、系統区分を明確にし、法第18条に定める表示票の添付について適正に実施する。

## 第12 種苗の県外への移出入

- 1 種苗を県外に移出しようとする者は、種苗移出承認申請書（第15号様式）を、種苗を県外から移入しようとする者は、種苗移入承認申請書（第16号様式）を、事前に知事に提出しなければならない。
- 2 県振興局長は、前項の申請書を取りまとめ意見書を付して、すみやかに森林整備室長に進達する。
- 3 知事は、需給状況等を勘案し、申請者に遅滞なく承認の可否を通知する（第17号様式）。
- 4 前項により承認された結果は、移出入先の県知事に通知する。

9

| <p style="text-align: center;">種苗移出承認申請書</p> <p style="text-align: center;">大分県知事 〇 月 〇 日</p> <p style="text-align: center;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>(個人はあてはまらない)</p> <p style="text-align: center;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>(個人はあてはまらない)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>苗 産 地<br/>苗 産 者</p> <p style="font-size: x-small;">(個人はあてはまらない)</p> | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | <p style="text-align: center;">種苗移入承認申請書</p> <p style="text-align: center;">大分県知事 〇 月 〇 日</p> <p style="text-align: center;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>(個人はあてはまらない)</p> <p style="text-align: center;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>(個人はあてはまらない)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> <th>苗 産 地</th> <th>苗 産 者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">苗 産 地<br/>苗 産 者<br/>苗 産 地<br/>苗 産 者</p> <p style="font-size: x-small;">(個人はあてはまらない)</p> | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 苗 産 地   | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 苗 産 地   | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 | 苗 産 地 | 苗 産 者 |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

ホームページにもあります！

URL:  
<https://www.pref.oita.jp/soshiki/16220/rinngyou-syubyou.html>

QRコード:



大分県営林産物処分に係る指名競争入札参加資格者の決定及び募集等に関する取扱要領

|    |         |          |
|----|---------|----------|
| 制定 | 平成 24 年 | 2 月 27 日 |
| 改正 | 平成 25 年 | 3 月 22 日 |
| 改正 | 平成 27 年 | 1 月 26 日 |
| 改正 | 平成 27 年 | 2 月 24 日 |
| 改正 | 平成 28 年 | 2 月 18 日 |
| 改正 | 平成 28 年 | 4 月 1 日  |
| 改正 | 令和 2 年  | 3 月 1 日  |
| 改正 | 令和 3 年  | 9 月 1 日  |
| 改正 | 令和 4 年  | 2 月 10 日 |
| 改正 | 令和 4 年  | 9 月 1 日  |
| 改正 | 令和 6 年  | 2 月 2 日  |

(趣旨)

第 1 条 この要領は、大分県営林処分要領に係る指名競争入札参加資格者の決定に必要な資格及び募集等について、必要な事項を定めるものとする。

(入札参加希望者の参加資格)

第 2 条 入札参加を希望する者は、次に掲げる要件に該当する者であること。

- ア 椎茸原木以外の県営林産物  
木材又は立木の売買又は斡旋の業を営む者であること。(木材業者団体、森林組合及び森林組合連合会を含む。)
- イ 椎茸原木  
椎茸生産者又は斡旋の業を営む者であること。(生産者団体、森林組合及び森林組合連合会を含む。)

2 前項の規定にかかわらず、入札参加を希望する者は、暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)又は暴力団(同法第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

(入札参加希望者の募集)

第 3 条 入札参加資格を得ようとする者の募集期間は、2 月 15 日から同月末日まで及び 9 月 1 日から同月 15 日までとする。ただし、知事が特に必要があると認めた場合は、この限りではない。

2 入札参加資格を得ようとする者は、県営林産物処分入札指名申込書(第 1 号様式)及び誓約書(第 2 号様式)を知事に提出しなければならない。

(入札参加資格者の決定)

第 4 条 知事は、第 3 条第 2 項の規定により提出された県営林産物処分入札指名申込書について、地方自治法施行令第 167 条の 11 第 1 項において準用する同令 167 条の 4 第 2 項の規定、過去の入札指名、入札会参加の有無及び落札状況、並びに不誠実な行為の有無を総合的に勘案して決定し、その結果を県営林産物処分入札参加資格審査結果通知書(第 3 号様式)により、申込者に通知するものとする。

- 2 前項の不誠実な行為とは次の場合をいう。  
ア 過去において、落札後、売買契約を締結しないなど不誠実な行為が認められた場合。  
イ 過去において、売買契約締結後、その契約の履行が不誠実であると認められた場合。

(入札参加資格の有効期間)

第 5 条 入札参加資格の有効期間は、2 月 15 日から同月末日までの募集については、4 月 1 日から翌年の 3 月 31 日まで、9 月 1 日から同月 15 日までの募集については、10 月 1 日から翌年の 3 月 31 日まで、また知事が特に必要があると認めた場合の募集については、入札参加資格者を決定した日から当年度の 3 月 31 日までとする。

2 知事は、当該年度の入札参加資格者の決定前に県営林産物を処分する必要が生じた場合は、前年度の入札参加資格者を指名できるものとする。

(申込書記載事項の変更届)

第 6 条 入札参加資格を取得したものは、当該入札参加資格の有効期間中、次に掲げる次項に変更

があったときは、県営林産物処分入札指名申込書記載事項変更届(第 4 号様式)に関係書類を添付して、遅滞なく知事に届け出なければならない。

- ア 商号又は名称
- イ 事業所の所在地
- ウ 代表者氏名

(入札参加資格の取消し)

第 7 条 知事は、入札参加資格を取得した者が地方自治法施行令第 167 条の 11 第 1 項において準用する同令 167 条の 4 第 2 項の規定に該当するに至った場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。

- 2 知事は、入札参加資格を取得した者が虚偽の申請により当該入札参加資格を取得したことが判明した場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。
- 3 知事は、入札参加資格を取得した者が「大分県が発注する県営林素材生産事業の契約に係る指名競争入札参加者の資格を有する者に対する指名停止等措置要領」に規定する別表第 1、第 2、第 3 及び第 4 に掲げる措置要件の一に該当するとき、県営林に損害を与えたと認められるとき、情状に応じて当該入札参加資格を取り消すことができるものとする。
- 4 知事は、入札参加資格を取得した者が暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者であると判明した場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。
- 5 知事は、前 1 項から 4 項の規定により入札参加資格を取り消したときは、その旨及び取り消した理由を当該者に通知するものとする。

|     |               |          |         |
|-----|---------------|----------|---------|
| 附 則 | この要領は、平成 24 年 | 4 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、平成 25 年 | 4 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、平成 27 年 | 1 月 26 日 | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、平成 27 年 | 2 月 24 日 | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、平成 28 年 | 2 月 18 日 | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、平成 28 年 | 4 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、令和 2 年  | 3 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、令和 3 年  | 9 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、令和 4 年  | 2 月 15 日 | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、令和 4 年  | 9 月 1 日  | から施行する。 |
| 附 則 | この要領は、令和 6 年  | 2 月 2 日  | から施行する。 |

県営林素材生産事業入札参加資格審査申請要領

|       |    |     |    |
|-------|----|-----|----|
| 平成22年 | 2月 | 5日  | 制定 |
| 平成22年 | 9月 | 27日 | 改正 |
| 平成24年 | 1月 | 24日 | 改正 |
| 平成26年 | 1月 | 21日 | 改正 |
| 平成26年 | 4月 | 1日  | 改正 |
| 平成28年 | 2月 | 16日 | 改正 |
| 平成31年 | 2月 | 25日 | 改正 |
| 令和4年  | 2月 | 10日 | 改正 |
| 令和6年  | 2月 | 2日  | 改正 |

(趣旨)

第1条 この要領は、大分県契約事務規則（昭和39年大分県規則第22号）第30条の規定に基づき、大分県が発注する県営林素材生産事業に係る競争入札に参加する者に必要な資格（以下「入札参加資格」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要領において、県営林素材生産事業とは、県営林の立木について、選木、伐倒、集材及び造材を行い、素材を生産し、搬出する事業並びにこれらに付帯する事業をいう。

(入札参加資格要件)

第3条 入札参加資格を得ようとする者は、次の各号に掲げる要件のいずれにも該当する者でなければならない。

- (1) 次のいずれかに該当する者であること。
  - ア 森林組合法（昭和53年法律第36号）に規定する県内の森林組合又は同連合会
  - イ 中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）に規定する県内の林業関係事業協同組合又は同連合会
  - ウ 林業労働力の確保の促進に関する法律（平成8年法律第45号）第5条第1項の規定により知事の認定を受けた事業主
- (2) 次のいずれかに該当する職員（以下「技術職員」という。）を2人（前号に規定する者の代表者（以下単に「代表者」という。）が技術職員である場合は、一人）以上雇用している者であること。
  - ア 一般社団法人日本森林技術協会から林業技士の認定（森林土木、林業経営、森林環境又は作業道作設部門に係るものに限る。）を受けた者
  - イ 知事又は林業労働力の確保の促進に関する法律第11条第1項に規定する林業労働力確保支援センターが行う研修（林業労働者に対する研修に限る。）を修了し、農林水産省の研修修了者名簿に登録された者
  - ウ 学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する高等学校、高等専門学校又は大学において林業に関する課程を修了した者で、林業の実務経験が3年以上の者
  - エ 林業の実務経験が5年以上の者
- (3) 次のいずれにも該当する者であること。
  - ア 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）第59条第3項に規定する特別の教育（以下「特別教育」という。）を受けた林業労働者（技術職員を含む）を常時2人（代表者が特別教育を受けている場合は、1人）以上雇用している者であること。この場合において、特別教育については、次に掲げる労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）の規定によるもののうち、集材に係る（ア）から（ウ）までの特別教育

と、伐木に係る（エ）の特別教育をそれぞれ1人以上受けていることを要件とし、林業架線作業主任者の資格を持つ者は、（ウ）の特別教育を受けた者と同等とみなすことができる。

- (ア) 第36条第6号の3「走行集材機械運転特別教育」
  - (イ) 第36条第7号「機械集材装置運転特別教育」、
  - (ウ) 第36条第7号の2「簡易架線集材装置又は架線集材機械運転特別教育」
  - (エ) 第36条第8号「伐木等の業務に係る特別教育」
- イ 素材生産を主とする事業の受託又は請負について、入札参加資格審査の申請日の属する年度及び前年度の2か年度において1件以上の実績のある者であること。
- ウ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の11第1項において準用する同令第167条の4第1項及び第2項の規定に該当しない者であること。
- エ 県税並びに消費税及び地方消費税を滞納していないこと。
- オ 林業退職金共済組合又は中小企業退職金共済事業団体等の退職金支給制度に加入していること。
- カ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

(申請の時期及び方法)

第4条 入札参加資格の審査申請時期は、毎年2月15日から同月末日までとする。ただし、知事が特に必要があると認めた場合は、この限りではない。

- 2 入札参加資格の審査を受けようとする者は、次に掲げる書類を知事に提出しなければならない。
  - (1) 県営林素材生産事業入札参加資格審査申請書（様式第1号）
  - (2) 登記事項証明書
  - (3) 県税の納税証明書
  - (4) 消費税及び地方消費税の納税証明書
  - (5) 決算書（貸借対照表、損益計算書及び剰余金又は欠損金の処理状況を明らかにした書類）
  - (6) 素材生産事業実績及び林業機械の保有状況（様式第2号）
  - (7) 素材生産事業実績を証する契約書の写し
  - (8) 林業労働者名簿（様式第3号）
  - (9) 社会保険等加入状況を確認できる書類
  - (10) 業務上の資格証明書、必要に応じて実務経験証明書（様式第4号）
  - (11) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(入札参加資格審査の結果の通知)

第5条 知事は、申請書を受理したときは、入札参加資格の有無を決定し、その結果を入札参加資格審査結果通知書（様式第5号）により、申請者に通知するものとする。

(入札参加資格の有効期間)

第6条 入札参加資格の有効期間は、西暦偶数年を基準とし、当該入札参加資格を取得した年の4月1日から翌々年の3月31日までの2年間（西暦奇数年に当該資格を取得した者にあつては、翌年の3月31日までの1年間）とする。ただし、知事が特に必要があると認めた場合はこの限りでない。

(申請書の記載事項の変更届)

第7条 入札参加資格を取得した者は、当該入札参加資格の有効期間中、次に掲げる事項に変更があったときは、県営林素材生産事業入札参加資格審査事項等変更届(様式第6号)に関係書類を添付して、遅滞なく、知事に届け出なければならない。

- (1) 商号又は名称
- (2) 営業所の所在地
- (3) 代表者の氏名
- (4) 林業労働者の氏名又は人数

(資格の取消し)

第8条 知事は、入札参加資格を取得した者が地方自治法施行令第167条の11第1項において準用する同令第167条の4第2項の規定に該当するに至った場合は、当該入札参加資格を取り消し、その事実があった後2年間の範囲内で知事が定める期間、競争入札に参加させないものとする。

- 2 知事は、入札参加資格を取得した者が虚偽の申請により当該入札参加資格を取得したことが判明した場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。
- 3 知事は、入札参加資格を取得した者が暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者であると判明した場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。
- 4 知事は、前3項の規定により入札参加資格を取り消したときは、その旨及び取り消した理由を当該者に通知するものとする。

(その他)

第9条 当該、県営林素材生産事業入札参加資格審査申請にあたってはこの要領のほか、県営林素材生産事業入札参加資格審査申請要領の運用による。

附 則

1 この要領は、平成22年 2月 5日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成22年 9月27日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成24年 1月24日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成26年 1月21日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成26年 4月 1日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成28年 2月16日から施行する。

附 則

1 この要領は、平成31年 2月25日から施行する。

附 則

1 この要領は、令和 4年 2月15日から施行する。

附 則

1 この要領は、令和 6年 2月 2日から施行する。